

田中美徳 （あづま びやく） 俳人。明治十六年二月六日長野縣上水内郡井田村生れ、
 昭和十八年十月九日歿（六八三—一九四三）。本名彌助。小學校卒業後活版
 所の就職、明治四十二年印刷業を興し、大正六年大日本法令出版株式
 會社を創立として副社長就任（のち社長）。爾後縣議會議員、長野商工
 會議所會頭、衆議院議員等歴任。俳歴は、明治二十五年島田九萬字と
 相識し、樽田善史等と作句、四十二年九萬字と雜誌『葉月』を、翌年
 『ウロコ』を創刊。大正四年俳誌『石楠』同人、更に九萬字と『山』
 を創刊した。

著書に『善光寺句集』（編、昭和八年六月十日、のち十一年五月二日
 長野・北信濃深原勝會）、『續美徳句集』（昭和二十四年十一月—二十
 五年）長野・續美徳句集刊行會）等。

